



七十七人が新たな旅立ち 県立農業大学校卒業式

3月11日、金ヶ崎町の県立農業大学校で卒業式が行われ、本科生68人、研究科生9人の計77人が学舎を巣立った。

吉岡校長は「地域の発展に貢献することを期待する」と式辞、卒業生を代表して本科畜産課程酪農専攻の八重樫貴治さんが「ここで学んだ知識と技術を生かし、農業の本分たる食糧供給と国土保全に役立ちたい」と答辞を述べた。卒業生のうち13人が直ちに就農し、農業経営者としての自立を目指す。

花巻空港の滑走路延長に向けた第一歩 関連用地の土地価格を調印



花巻空港の滑走路2,500メートル化に向け、3月5日、県などが買収する用地約87ヘクタールの土地価格調印式が行われた。

調印式には地権者、県などの関係者約40人が出席。花巻市の渡辺勉市長を立会人に、地権者代表と増田知事が、契約書に調印した。

今回の調印で、滑走路延長やアクセス道路整備事業などがスタート。平成16年度の完成を目指して、岩手の空の玄関口を一新する大型プロジェクトが本格化する。

滑走路延長に向けた第一歩 関連用地の土地価格を調印

三陸縦貫自動車道 大船渡三陸道路開通



三陸縦貫自動車道のうち、大船渡市内で建設が進められていたうちの約半分が完成し、3月24日、開通式が行われた。

開通したのは同市内の国道45号の北西にある約5.6キロの区間で、すでに開通している三陸町内の新三陸トンネル（長さ2.2キロ）とあわせ、開通区間の総延長は8.6キロとなった。

片側一車線の対面通行で、通行料は無料。設計速度は80キロだが、当分の間、一般道路と同じ速度規制が行われる。

沿岸部の交通網がさらに充実 三陸縦貫自動車道が一部開通



県教育委員会の平成10年度創作活動奨励事業の表彰式が、3月8日に行われ、本県出身・在住で俳句や彫刻、絵画などに優れた活動をした県芸術選奨受賞者3人と、県美術選奨受賞者5人に表彰状が手渡された。

大隅県教育長は、「岩手の風土の中で研さんを積み活躍してほしい」と祝福。受賞者を代表して、県美術選奨受賞の阿倍裕之さんが、「孤独と闘い、自分自身と葛藤しながら、期待にこたえる仕事をしたい」と喜びを語った。

昨年度活躍した芸術家八人に 対し、表彰状を伝達